

□ 要請番号 (NJ30916B42)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G251 日系日本語学校教師		日系	交替 2代目	2年	・2017/1 ・2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

マリリア日系文化体育協会

2) 配属機関名 (日本語)

マリリア日本語モデル校
日系社会

3) 任地 (サンパウロ州マリリア市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マリリア日系文化体育協会は、日本語モデル校を運営し、文化・体育及び社会福祉事業を実施している。現在の会員数は1,500名で、そのうち日系人は1,200名である。日系社会が日本文化を継承していくこと、青少年の健全な育成を心がけて活動している。また、市・州等が実施するイベントへの参加も積極的である。これまでに日系日本語学校教師、ソフボールなどのNSV・NJVが15名派遣された実績がある。年間予算は約17万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

マリリア日本語学校は1994年にJICAのモデル校となり、1995年から始まって、現在まで7代のNSVが派遣された。NSVは汎パウリスタ地域の巡回指導を続けたが、地域の日本語学校衰退の流れを阻止することは出来ず、各学校の生徒は減少し、指導対象の教師も少なくなった。そこで、モデル校強化のために、学校に定着して直接生徒に授業し、生徒たちから会話を引き出せるNJVが引き続き要請されることになった。また、2014年から日本語教師養成講座を主催しており、現地教師の日本語教育能力向上への支援が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 現地教師の日本語教育能力向上を支援する。
2. 日本語の授業を行う(夜の成人会話クラス含む)
3. 日本の文化、伝統、芸術の普及に協力する。
4. 音楽・書道・美術等で、NJV自身が得意なものを担当する(毎週金曜日は文化の授業)。
5. 教師養成講座開講時には支援・協力する。
6. 地域のイベントなどにも参加協力する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、プリンター、ファクシミリ、電話が使用できる執務室。コピー機、プロジェクター、日本語教材、音楽室など。

4) 配属先同僚及び活動対象者

現地教師2名(日系女性、経験11年、日伯両語)
生徒58名(5歳～成人、大半が日系、初級から中級)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(日本語教授法)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[参考情報]：

- ・実務経験(6か月以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(5～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】